

持続的な発展と魅力ある
都市づくりの実現に向けて!!

小金井 勉 議員



圏央道スマートインターチェンジ関連について

問 圏央道スマートインターチェンジ周辺地域の土地利用方針を着実に進めるためには、市では具体的にどのような施策を行っているのかお伺いいたします。

答 交流人口の増加に向けては、スマートインターチェンジから小中池公園周辺地域を、自然環境を活かした観光レクリエーションゾーンとして活用を進めていくことを検討していくこととしております。定住人口増加に向けては、大網駅周辺において大網駅東土地地区画整理事業、駅南地区市街地整備事業や駅前広場の配置見直しなどにより、交通機能や生活利便施設の充実を進めることとしております。また、みどりが丘などの住宅地においては、医療施設や子

育て支援施設等の充実により、魅力ある住環境の創出を目指すこととしております。雇用の創出、商業施設等の立地に向けて検討を進めているところです。

問 小中池公園の整備は大変重要と考えます。土地利用方針によれば、スマートインターチェンジ周辺地域は観光レクリエーションゾーンとなるものと考えますが、どのように整備を進めるのかお伺いいたします。

答 本市の重要な観光資源であると認識しております。しかしながら、開園から20年以上が経過をし、遊具や施設の老朽化が見られるほか、スマートインターチェンジの設置に伴う新たな活用方法についても検討する必要性が生じたことから、既に担当課に対し、庁内の関係課と連携の上、小中池公園の再整備に係わる

次世代が希望のもてる市政と本市の
観光資源を生かした市政目指して

秋葉 好美 議員



問 7月に行われた参院選について初めて選挙権が導入された、18歳・19歳の投票率と市選管としての課題の取り組みについて伺います。

答 本市の18歳・19歳の投票率は合わせて45.55%、本市全年代の投票率は53.31%でした。参院選挙後の一部報道によると、18歳・19歳の有権者の意見として、投票の方法がわからない。不在者投票制度を知らないといった回答があった。今後選挙

自体の啓発を含めて投票制度や手続きを周知。また高齢者や障がい者の方々においても投票所内のスロープの設置や車イスの配置など、投票環境の利便性向上に取り組んでまいります。

問 次に期日前投票が定着する中で期日前投票率アップの取り組みとして施設の拡大について伺います。

今後の方向性を検討するよう指示をしたところです。今後、庁内での検討結果をもとに、市民の皆様や議会からのご意見を頂きながら具体的な整備計画を作成し、小中池公園のさらなる魅力向上に努めてまいります。と考えております。

その他、大網駅周辺整備について、金谷川改修事業について、大竹地区の排水対策について、主要地方道山田台大網白里線（季美の森入口交差点から宮谷交差点までの区間）の歩道の維持管理について、山辺土地改良についてを質問いたしました。



早期の金谷川改修事業の
完成を求める

技体験をプログラムしたイベントが実施されております。

問 本市のライフセーバーについて7月1日から8月31日までの2ヶ月間どのような内容で契約されているのか伺います。

答 一般入札を執行し、開設期間62日間、述べ847人を配置、契約金2,321万2,861円です。人件費と資機材を含めた金額です。市の海岸線全域における水難事故防止について警備、監視等行っております。

問 要望として、約2,400万は高いです。近隣の九十九里は安価な業者で賄っていると伺いました。来年に向けて中身を精査し検討をお願いします。

問 次に白里海岸の侵食対策について伺います。

答 九十九里町からいすみ市に至る2市3町1村の自治体漁業組合を会員とする南九十九里浜保全対策協議会から消波ブロックを利用した離岸堤などの早期導入、国による直轄事業としての新規対策について、強力に推進するようお願いしています。

子供を貧困から守れ

蛭田 公二郎 議員



私は、昨年12月の議会初質問から今回まで、毎回国民健康保険税問題、水道料金問題をずっと手掛けてまいりました。

私は決して国保税についても水道についても無理な要求をしているつもりはございません。

今、年金は下がる、社会保障は削られる、経済はもうずっと低迷している、こういう中で本当に庶民の暮らしというのは大変だと思えます。こういう庶民の皆さんの苦しい生活実態、ここに真正面から向き合って、市の行政を進めるかどうか、今話題になっている「市民ファースト」ですね、市民優先、市民第一、こういう立場で市の行政を進めていく必要があるのではないか、こういう風に思っております。

の問題、水道料金も含めて6つの質問を用意しました。

今日を含めて3日間で質問が10人ございまして、大分ダブっている質問項目も有ります。特に子供の貧困の問題、それから今朝も質問が有りましたが、駅周辺の整備問題、こういった問題については、出来るだけ質問内容がダブらないように切り口を変えて質問していきたいと思っておりますので、当局におきましては、どうか誠意をもって回答頂きますことをまず冒頭お願いしまして、以降は発言席から質問いたします（以上は議事録から抜粋）

問① 就学援助制度について
答 今年度から世帯収入を用いた認定基準について生活保護基準の1.0倍から1.3倍以下に対象範囲を拡大。新規の申請については教育委

員会が個別に対応（従来は学校のみ）。（入学準備金を現行の1学期末から3月に支給するよう（要望））

問② 水道料金について
答 2か月の使用水量が16㎡以下の世帯は5.665世帯27.1%。低所得者に対する独自の減免制度は考えていない。

問③ 図書室整備について
答 収容力5万冊に対し蔵書は8万冊。旧大網小学校のプール棟に2万冊を今月末までに移転予定。パソコン設置やDVD、CD貸し出しは考えていない。図書館や郷土資料館建設も現在考えていない。

問④ 駅周辺の開発について（南口）
答 駅周辺の現状や問題点などの整備を進めているところで、何ら具体的な方針や中身が定まっている段階ではない。（南口開発の）事業費については明言することは出来る段階ではない。

以上のほか、⑤産婦人科の設置問題、⑥国保税問題についても質問しました。

議会改革推進協議会

議会改革推進協議会

委員長 岡田 憲二
副委員長 倉持 安幸
委員 森 建二
委員 小金井 勉
委員 石渡 登志男
委員 佐久間 久良
委員 山田 繁子
委員 加藤 美佐子

9月2日に会議を開催し、議会公用車、議員報酬・政務活動費、一般質問の会派代表制などについて協議を行いました。

議員報酬については、今定例会にて報酬等審議会の答申に基づく報酬改定の議案が可決されましたが、今後も議員報酬・政務活動費については他市議会の議員報酬額等の状況を参考に継続して協議することといたしました。

● 県内人口5万人未満の市の議員報酬の状況

(単位:人、円)

市 名	人口	議員定数	報酬月額			政務活動費(月額)
			議 長	副議長	議 員	
館 山 市	48,043	18	405,000	366,000	342,000	8,333
勝 浦 市	18,765	16	333,000	306,000	288,000	10,000
鴨 川 市	33,662	20	386,000	353,000	326,000	10,000
富 津 市	45,246	16	424,000	376,000	360,000	30,000
富 里 市	49,897	18	390,000	320,000	300,000	20,000
南房総市	40,073	20	413,000	360,000	337,000	10,000
匝 瑳 市	38,063	20	390,000	360,000	335,000	12,500
いすみ市	39,762	20	413,000	351,000	327,000	3,500
平 均 値	39,189	18.5	394,250	349,000	326,875	13,042
報 酬 等 審 議 会 答 申 額			380,000	320,000	300,000	
大網白里市	50,574	18	341,000	306,000	293,000	4,150

※本市の報酬月額、改定前の金額です。